

消防用設備等点検業務委託仕様書

1 対象設備

- ・所在地 : 京都市上京区中町通丸太町下る駒之町 5 6 1 番地 1 0
- ・施設名 : 京都市住宅供給公社 本社ビル
- ・設備 : 図面「公社間取り図（消防）」及び消防用設備等点検結果報告書様式による。

※ 設備については上記図書を参考に、現地にて確認すること。

2 業務

(1) 概要

消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき、「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式」及び「消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての様式」に定められる書式を用いて、図面「公社間取り図（消防）」に掲げる消防設備について適正に点検を実施する。

ア) 機器点検 : 機器の適正な配置、損傷の有無等外観からの確認・簡易な操作により機器の機能について確認する。(6 か月に 1 回)

イ) 総合点検 : 消防用設備の全体を作動させ総合的な機能を確認する。(1 年に 1 回)

(2) 点検時期

ア) 機器点検 : 9 月中旬頃

イ) 機器及び総合点検 : 3 月中旬頃

(3) 作業日時

原則として土日祝日を除く平日の午前 9 時から午後 5 時までに作業を行うものとし、当該時間外に点検を行う必要がある場合は、事前に公社の了解を得るものとする。

3 報告及び届出

点検結果については、消防法の規定により定められた書式に基づいて、3 部の報告書を作成すること。また、そのうち 1 部を業務完了届とともに公社に提出し、2 部を用いて管轄の消防署等への届出・報告を行うこと。

また、点検時に異常又は故障を発見した際は、速やかにその旨を公社に報告するとともに、異常又は故障内容、改善提案をまとめた報告書を作成し、公社に提出すること。

4 委託期間

契約締結日の翌日から令和 9 年 3 月 31 日まで

5 支払方法

受託者より各点検の報告書と完了届の提出を確認した後、請求書の発行を受けた翌月の末払とする。

6 特記事項

- (1) 受託者は、善良なる管理者の注意をもって点検業務を実施しなければならない。また、業務上知り得た委託者及び第三者の秘密を他に漏らしてはならない。

このことは、本件契約の解除及び完了後においても同様とする。

- (2) 点検作業の実施に際しては、作業計画書を提出する等、事前に施設担当者と十分な打ち合わせを行い、実際の作業においても委託者の業務に支障の無いよう、十分な注意を払い実施するものとする。

- (3) 受託者が行う点検作業に必要な電気、燃料、水等は、委託者が無償で支給するものとする。また、点検作業に必要な器具、消耗品などは、すべて受託者が負担するものとする。

- (4) 点検作業を行う技術員について、受託者は消防設備士又は消防設備点検資格者を派遣する。

- (5) 受託者は点検作業の実施につき、必要に応じて機器の停止を求める事ができるものとする。ただし、機器の停止については予め施設担当者の承認を得ることとする。

- (6) 受託者は、受託者の責任において、労働基準法その他関係法令を厳守のうえ業務を行うものとする。

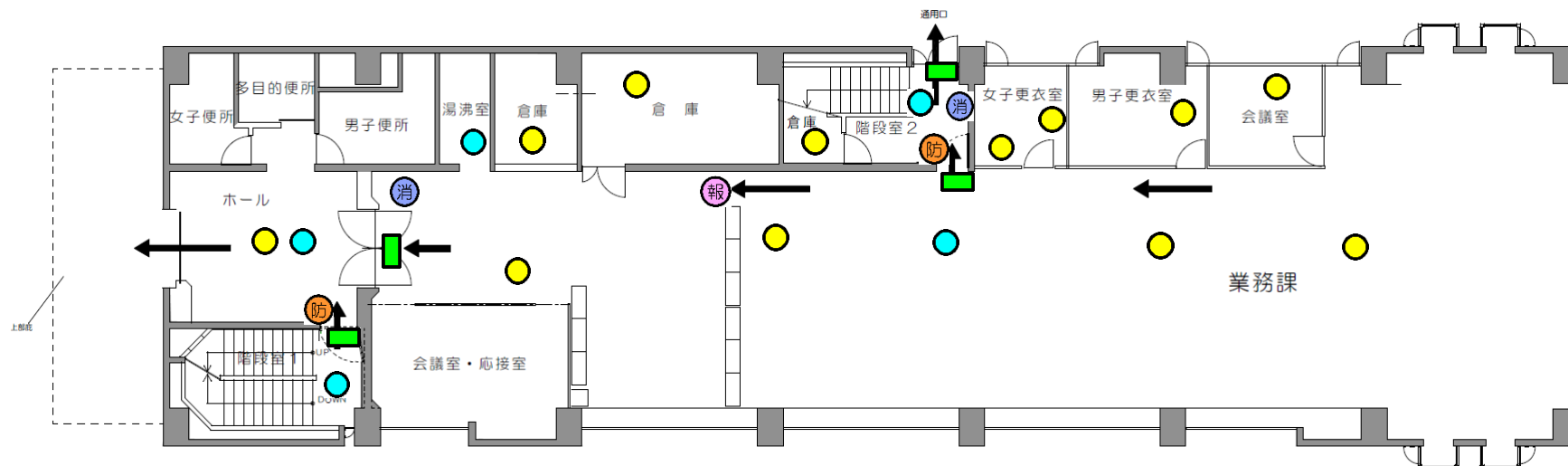
また、受託者は、受託者の責に帰する理由により設備等を損傷させた場合は、受託者の責任において復旧するものとし、事故など発生の原因及び状況等について、速やかに公社に報告するものとする。

- (7) 点検結果により、管轄の消防署等からの改善命令に基づく補修・改修・部品交換等が発生した場合での対応については、別途費用によるものとする。

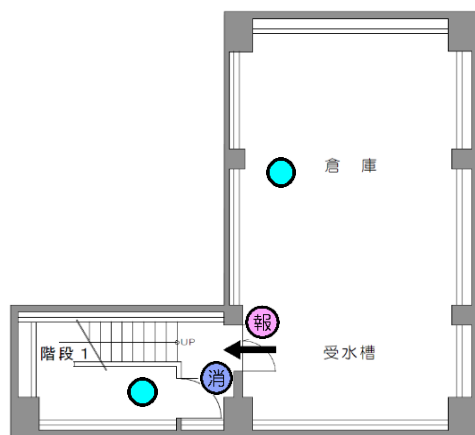
ただし、別途費用により補修・改修・部品交換等を実施する際は、事前に施設担当者に対し状況、及び改善の内容・必要性等について適切な説明を行った上でかかる費用の見積書を提出し、承認を得た上で実施するものとする。

管轄の消防署等からの改善命令によらない、改善の対応についても同様とする。

- (8) 本業務仕様書の解釈について疑義が生じた場合、または本業務仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者の協議により定めるものとする。



■ 1 階平面図



■ 地下 1 階平面図

【凡例】

● 熱感知器

← 避難経路

防 防火扉

■ 誘導灯

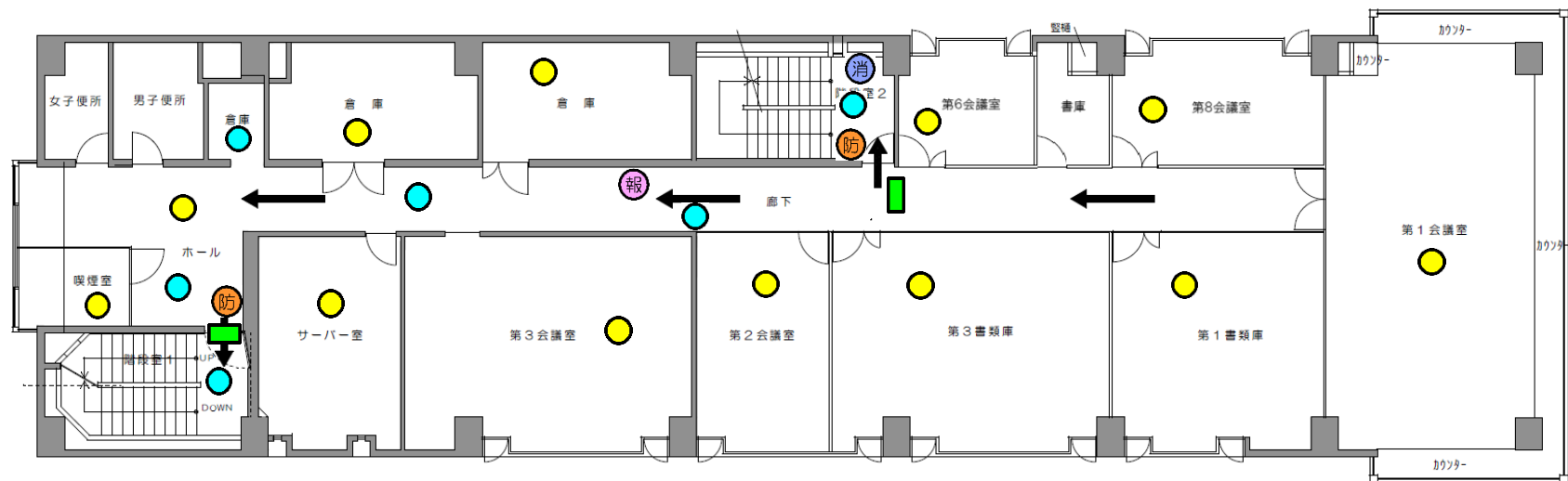
● 煙感知器

消 消火器設置場所

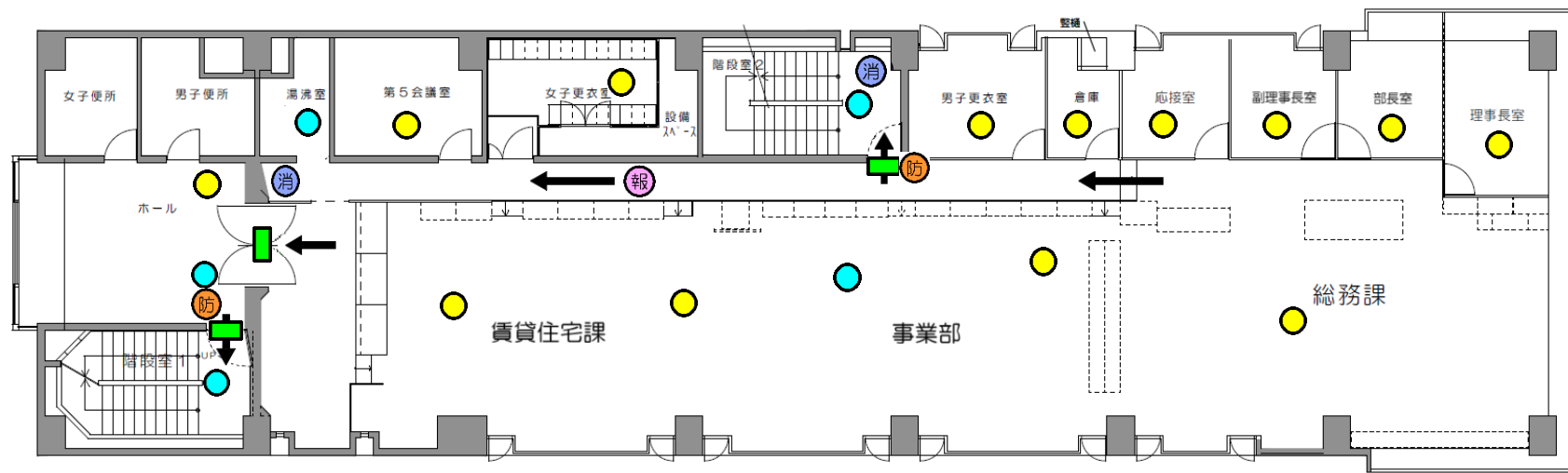
報 火災報知器

京都市住宅供給公社 本社間取り図

地下 1 階・1 階平面図



■ 3階平面図

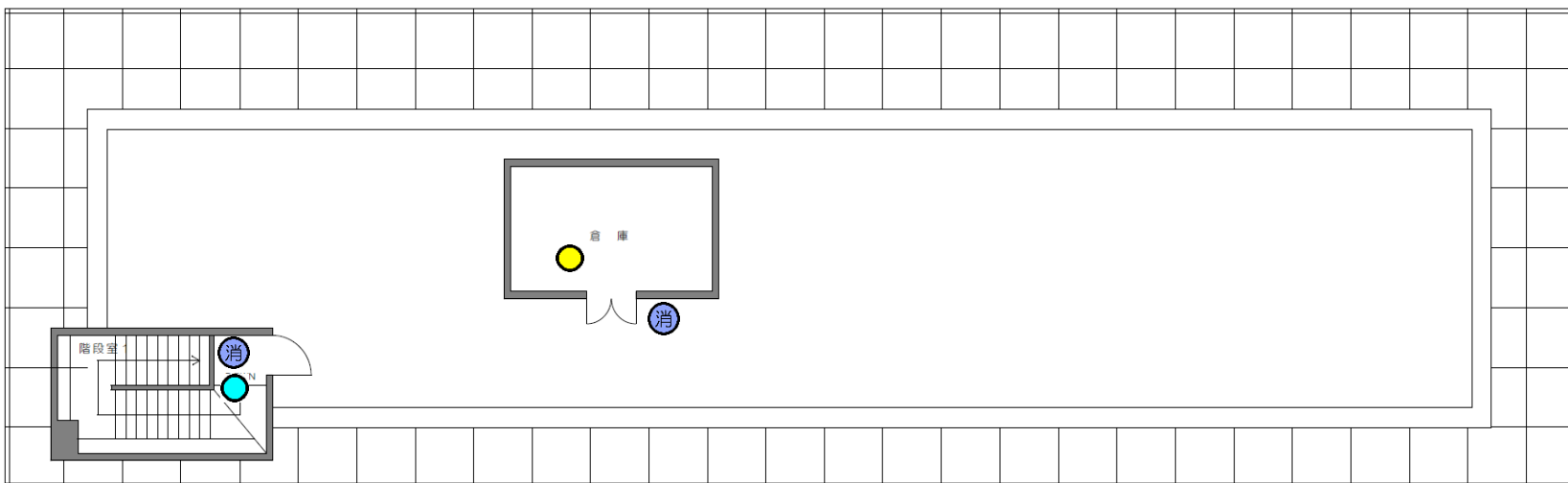


■ 2階平面図

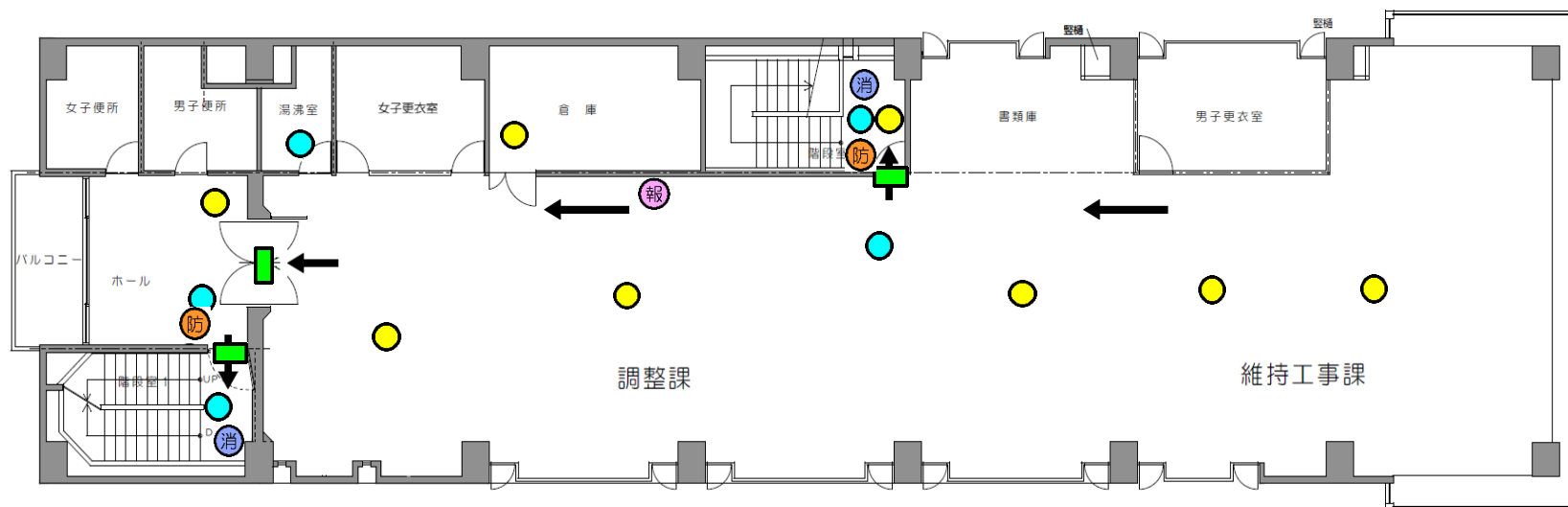
【凡例】	● 熱感知器	← 避難経路	防 防火扉
■ 誘導灯	● 煙感知器	消 消火器設置場所	報 火災報知器

京都市住宅供給公社 本社間取り図

2階・3階平面図



■屋上平面図



■4階平面図

【凡例】

■ 誘導灯

● 熱感知器

● 煙感知器

← 避難経路

● 消火器設置場所

防 防火扉

報 火災報知器

京都市住宅供給公社 本社間取り図

4階・屋上平面図

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

2026 年 3 月 23 日

京都市 上京 消防署長 殿

届 出 者

住 所 京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10

氏 名 京都市住宅供給公社 理事長 岩崎 清

電話番号 075-223-2121

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10				
	名 称	京都市住宅供給公社				
	用 途	(15) 項・(前各項に該当しない事業場)				
	規 模	地上	4 階	地下	1 階	延べ面積
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等		消火器具, 自動火災報知設備, 誘導灯及び誘導標識, 防排煙制御設備				
※受 付 欄		※経 過 欄			※備 考	
						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	京都市住宅供給公社		防 火 管 理 者	[REDACTED]	
所 在 地	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10		点検実施責任者	[REDACTED]	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	2026年 3 月 12日～2026年 3 月 12日		
設 備 名	点 検 結 果			措置内容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容			
消火器具	○良・不良				[REDACTED]
自動火災報知設備	○良・不良				[REDACTED]
誘導灯及び誘導標識	○良・不良				[REDACTED]
防排煙制御設備	○良・不良				[REDACTED]

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			消火器具 自動火災報知設備 誘導灯及び誘導標識 防排煙制御設備
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種						
第 2 種						

点 検 者						設 備 名
住 所			氏 名			
社 名			電話番号			
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	京都市住宅供給公社						防 火 管 理 者	[REDACTED]				
所 在	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10						立 会 者	[REDACTED]				
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	2026年 3月12日～2026年 3月12日						
点 検 者	氏名 [REDACTED]				点 検 者 所 属 会 社	社名 [REDACTED]			TEL [REDACTED]			
						住所 [REDACTED]						
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別									
			A	B	C	D	E	F				判 定
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識	○							○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管 (車載式)	/						/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体 内 容 器 等	本 体 容 器	／					／		
		内 筒 等	／					／		
		液 面 表 示	／					／		
		消 火 剤 性 状	／					／		
		消 火 剤 量	／					／		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	／					／		
		ホ ー ス	／					／		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	／					／		
		指 示 圧 力 計	／					／		
		使用済みの表示装置	／					／		
		圧 力 調 整 器	／					／		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	／					／		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	／					／		
		パ ッ キ ン	／					／		
		サイホン管・ガス導入管	／					／		
		ろ 過 網	／					／		
		放 射 能 力	／					／		
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／					／			
簡 易 消 火 器	外 形	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／			
備 考	現在各機能異常ありません。									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名		
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数					
粉末ABC10型(蓄圧式)	11	11	11	0						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票										
名 称	京都市住宅供給公社						防 火 管 理 者	[REDACTED]		
所 在	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10						立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	機器 総合		点検年月日	2026年 3月12日～2026年 3月12日						
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL				
	[REDACTED]			[REDACTED]		[REDACTED]		[REDACTED]		
点 検 名 設 備 名	受 信 機		製造者名 ニッタン(株)							
			型 式 等 受第50-6号 PR-1NK 1979年製							
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	密閉型カドニカ 12年製		○						
	表 示	DC24V 1.2Ah		○						
	※端子電圧	27.8 V		○						
	※切替装置			○						
	※充電装置			○						
	※結線接続			○						
受信機・中継器	周囲の状況		1階東側 階段口		○					
	外形表示		壁掛型P-1複合盤		○					
	警戒区域の表示装置		7/10L		○					
	電圧計		28V		○					
	スイッチ類				○					
	ヒューズ類		F1-2 A		○					
	※継電器				○					
	表示灯				○					
	通話装置		受信機～発信機間		○					
	※結線接続				○					
	接地		D種接地工事		○					
	附属装置		警備保障 (GB, GC)		○					
	※火災表示等	蓄積式			○					
		アナログ式			/					
		二信号式			/					
		その他			/					
※注意表示				/						
回路導通		ロータリースイッチ		○						
設定表示温度等				/						
感知器作動等の表示				/						
予備品等				○						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	感 況	外 形		○			
		警 戒	未 警 戒 部 分		○		
			感 知 区 域		○		
			適 応 性		○		
			機 能 障 害		○		
	※熱感知器	※ス ポ ッ ト 型	（差動）（定温（再））熱アナログ	○			
			分 布 型	空 気 管 式	／		
			熱電対式・熱半導体式	／			
		感 知 線 型		／			
	※煙感知器	※ス ポ ッ ト 型	（イオン）光電 アナログ	○			
			分 離 型	／			
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	／			
		※多信号感知器・複合式感知器		／			
		遠隔試験機能を有する感知器		／			
	発 信 機	周 囲 の 状 況	各階	○			
外 形		P－1（埋込型×4）	○				
表 示		火災報知機	○				
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			○				
表 示 灯		AC30V球専用	○				
音 響 装 置	外 形	DC24V 150φ 30mA	○				
	取 付 状 態	壁直付	○				
	音 圧 等		○				
	鳴 動 方 式	（一斉）区分 相互 再鳴動	○				
※蓄 積 機 能	蓄第61-4号	○					
※二 信 号 機 能		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能		／						
総合点検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度		○						
地区音響装置の音圧		○						
※総合作動		○						
備	現在各機能異常ありません。							
考	※予備電池 古河電池(株) 鑑予第12～6号 20-S113A ※蓄積付加装置 ニッタン(株) LDA0 鑑蓄予第61～4号 92年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2020年 7月	能美防災(株)	マノメーター			
	加煙試験器	FTGJ001-Z	2020年 7月	能美防災(株)	空気注入試験器			
	外部試験器				回路計	3244-60	2022年 9月	日置電機(株)
	煙感知器用感度試験器	NID-ET3-1	2022年 6月	ニッタン(株)	普通騒音計	NL20	2025年 6月	リオン(株)

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動火災報知設備（その５）

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その 7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考

警戒区域		種 別	製 造 番 号	差 動 式 分 布 型										定温式		煙 感 知 器	音 響 装 置	措置内容	
番 号 No.	名 称			空 気 管 式						熱 電 式		熱半導 体 式		感知線 型					
				空 気 管 長	送 気	作 動	繼 続	水 高 H /2	流 通	作 動	回 路 抵 抗	作 動	回 路 抵 抗	回 路 抵 抗	絶 縁 抵 抗				感 度
1	地階	㊦															95		
2	1階	㊦															94		
3	2階	㊦															95		
4	3階	㊦															94		
5	4階	㊦															93		
備 考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 3 種別又は製造番号が示されていないものは、記入しないこと。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）									
名称	京都市住宅供給公社					防火管理者	[Redacted]		
所在	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10					立会者	[Redacted]		
点検種別	総合		点検年月日	2026年 3月12日～2026年 3月12日					
点検者	氏名 [Redacted]		点検者所属会社	社名 [Redacted]		TEL [Redacted]			
				住所 [Redacted]					
点検項目			点検結果				措置内容		
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
総合点検									
専用回路	1階機械室内分電盤		○						
開閉器・遮断器	20A		○						
ヒューズ類			／						
絶縁抵抗	常用 50 MΩ 非常 MΩ		○						
耐熱保護			○						
備考	現在各機能異常ありません。								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW3442	2024年 9月	共立電気計器㈱					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘 導 標 識	外 形					／		
	視 認 障 害 等					／		
	採 光 又 は 照 明					／		
	※ 表 示 面 の 輝 度					／		
	※ 設 置 場 所 の 照 度					／		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類					／		
	※※ 結 線 接 続					／		
	※※※非常電源	外 形				／		
		表 示				／		
機 能					／			
備 考	現在各機能異常ありません。							
	※詳細については、別紙記入。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	照度計	TA415LG	2016年 5月	TASCO				
	回路計	3244-60	2022年 9月	日置電機㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

件名 京都市住宅供給公社 誘 導 灯 一 覧 表															
	避 難 口 灯			室 内 通 路 灯			通 路 灯			高輝度避難口灯			高輝度室内通路灯		
	(大)	(中)	(小)	(大)	(中)	(小)	(大)	(中)	(小)	()	()	(10C)	()	()	(10C)
1階												5			
2階												3			
3階												1			2
4階												3			
合計												12			2

※備考

別記様式第26

配線点検票（設備名誘導灯及び誘導標識）									
名 称	京都市住宅供給公社					防火管理者	[redacted]		
所 在	京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10					立会者	[redacted]		
点検種別	総 合		点検年月日	2026年 3月12日～2026年 3月12日					
点 検 者	氏名	[redacted]		点 検 者	社名	TEL [redacted]			
				所属会社	住所	[redacted]			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	機械室内分電盤		○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	20A		○						
ヒューズ類			/						
絶 縁 抵 抗	常用 50 MΩ 非常 MΩ		○						
耐 熱 保 護			/						
備 考	現在各機能異常ありません。								
	※ 2階 機械室内分電盤 L-2（1階～3階） 3階 機械室内分電盤 L-4（4階）								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW3442	2024年 9月	共立電気計器(株)					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備点検票										(防火扉)・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)	
名 称		京都市住宅供給公社						防 火 管 理 者			
所 在		京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561番地10						立 会 者			
点検種別		(機器)・(総合)		点検年月日		2026年 3月12日～2026年 3月12日					
点 検 者		氏名		点 検 者		社名		TEL			
				所属会社		住所					
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製造者名	ニッタン(株)	型 式	NSS-12F-15L	設置数	台			
	御	連動操作盤						1 台			
	動器	操 作 盤						台			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判定	不良内容					
機 器 点 検											
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	密閉型カドニカ 02年製			○						
	表 示	DC24V 0.9Ah			○						
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 囲 の 状 況		1 階東側階段口		○						
	外 形		壁掛型自火報複合盤		○						
	作動・確認表示装置		8 / 1 5 L		○						
	電 圧 計		LED表示		○						
	ス イ ッ チ 類				○						
	表 示				○						
予 備 品 等				○							
手動開閉装置	周 囲 の 状 況				/						
	外 形				/						
自 動 起 動 装 置	ヒューズメタル等感知器	外 形		3 種煙感知器		○					
		感 知 区 域				○					
		適 応 性				○					
		機 能 障 害				○					
自 動 開 錠 装 置	周 囲 の 状 況				○						
	外 形				○						
	取 付 状 態				○						
音 装 響 置	外 形		ブザー		○						
	取 付 状 態		操作盤組込		○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		25.7V	○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動制御器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		F 1 - 4 A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地工事	○				
	附属装置			/				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通		ロータリースイッチ	○				
※ 手動開閉装置				/				
※ 自動装置 起動装置	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器	3種煙感知器	○				
※ 自動開錠装置				○				
※ 音響装置				/				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総 合 作 動				○				
配線抵抗	絶縁	電源回路	5 0 MΩ	○				
		感知器回路	5 0 MΩ	○				
		制御回路	5 0 MΩ	○				
		附属回路	MΩ	/				
備考	現在各機能異常ありません。							
備考	※予備電池 古河電池(株) 鑑予第54～16号 20-S204A							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験機	FTGJ001-Z	2020年 7月	能美防災(株)	絶縁抵抗計	KEW3442	2024年 9月	共立電気計器(株)
	回路計	3244-60	2022年 9月	日置電機(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉) シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	アドレス	
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動開錠装置						音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器		防 火 扉 (S)	防 火 扉 (W)	シ ャ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 ダ ン パ ー		そ の 他	製造番号			感 度 濃 度 ΔV
				熱 感 知 器	煙感知器												
				イ オ ン 化 式	光 電 式												
1	西階段 1階 防火戸				2		1									○	
2	東階段 1階 防火戸				2		1									/	
3	西階段 2階 防火戸				2		1									○	
4	東階段 2階 防火戸				2		1									/	
5	西階段 3階 防火戸				1	1	1									○	
6	東階段 3階 防火戸					2	1									○	
7	西階段 4階 防火戸					2	1									○	
8	東階段 4階 防火戸				1	1	1									/	
	主ブザー															○	
	小 計				10	6	8										
	合 計				10	6	8										
備 考	※No.2, No.4, No.8 は常閉。																

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
- 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。